

西部所・支所GOOD NEWS！！

特集号（学校間交流編！）

日頃から大変お世話になっております。西部所・支所都立学校のGOOD NEWSをお届けします。

都立田無特別支援学校・都立田無高等学校

特集 NEWS 8 特別支援学校でのボランティア活動！

【取組内容】

7月15日（土）、田無特別支援学校の夏祭りに、田無高校生徒6名がボランティアとして参加しました。

高等学校の生徒は、特別支援学校のPTAの方と一緒に受付、野菜販売、うちわのデコレーションコーナーやくじ引きコーナーなどの販売活動等を、特別支援学校の生徒とやりとりしながら活動をしたり、「ダンスタイム」の時間に、両校生徒と一緒にダンスを楽しんだりしました。



【経緯・工夫について】（取組に至った経緯や実施にあたっての工夫 など）

田無特別支援学校では、4年ぶりに夏祭りを実施するにあたり、近隣の田無高等学校生徒にボランティアの参加募集を打診しました。感染症の対応が必要となる以前から、高等学校の生徒会の生徒は、夏祭りへの参加を続けてきました。今回、特別支援学校からの声かけをきっかけにして交流を再開するに至りました。

【効果や今後の展開について】

参加した高等学校の生徒は、「相手に伝わりやすい話し方や目線に気を付け、コミュニケーションのとり方を学んだ。」「販売活動等の短い時間にも人と話す楽しさを感じることができた。」「いろいろな方とのコミュニケーションをする中で、物事も角度を変えれば別の捉え方があることに気付くことができた。」と感想を述べ、他者を尊重する気持ちが芽生えました。また、特別支援学校の生徒、教員及びPTAの方から感謝の言葉をかけられ自己肯定感も高まりました。



その後、田無特別支援学校とは、文化祭の作品展示での交流を行いました。交流活動を継続することで、さらに共生社会を担う資質を育成していきます。

【各学校での活用のポイント】（他校でも応用が可能な点 など）

田無高等学校ではエリアネットワークを活用して、特別支援学校のコーディネーターへ定期的な訪問を要請し教員への助言を受けています。普段から教員間の連携が行われていることによって、生徒間の交流も進んでいます。